

# 台湾人意識の検討

## ～一年間の台湾留学を通して～

2005 年 7 月 29 日

北海道大学法学研究科法学政治学専攻修士課程 2 年  
近藤崇顕

はじめに

- ・ 台北生活及び台湾大学での留学を通して見た「台湾」。
- ・ 台湾の文化や、日本観、アイデンティティ・政治意識についての視点。

### 1．台湾の文化的特色

- ・ 文化的行事から見る台湾  
伝統的なものの中に見える新旧要素の混在（例：歌仔戲、布袋戲）
- ・ 食文化に見る台湾  
「台湾料理」と「中華料理」

### 2．台湾の社会構造と台湾人意識

- ・ 「台湾人」意識  
統一・独立からみる「台湾人」と族群（外省人、閩南系本省人、客家系本省人、先住民  
族等台湾内の民族構成）からみる「台湾人」  
対外的な意味での「台湾人」と対内的な意味での「台湾人」
- ・ 台湾の差別構造  
本省人のマジョリティ化と、被抑圧者から統治者としての地位の転換  
先住民や外省人への身分的差別
- ・ 学生の政治意識  
統一・独立への意識  
「中国」に対する意識

### 3．台湾における「日本」像 ブランド的価値としての日本

- ・ サブカルチャー面での「日本的なもの」の普及  
哈日族、ドラマ、CD、雑誌、百貨店、西門町
- ・ 台湾と「親日」  
歴史・政治認識、世代間格差（例：日本統治経験世代と若年層）
- ・ 台湾における「日本語」の存在  
台湾人の語学習得への意識の高さ、日本語の学問的需要

おわりに

- ・ 現在の台湾人意識・台湾文化と統一・独立問題への関連性
- ・ 日本に対するイメージと親日